

平成 31 年 4 月 15 日
番町の町並みを守る会

【千代田区議会議員選挙立候補者への公開質問と回答一覧】

4 月 15 日（月）16 時現在

「番町の町並みを守る会」は番町の住環境、教育環境を守り、番町の良い町並みを後世に引き継ぐことを目的に発足しました。

基本方針の中にいかなる宗教・政党にも偏らないことを掲げております。（詳しく <https://www.bancho-machinami.com/about>）従いまして、今回の千代田区議会議員選挙においても、特定の政党や個人を応援することは致しません。

ただ、各候補者の方々がまちづくりに対してどのようなご意見、お考えをお持ちかを明らかにし、有権者の皆様に投票の判断材料をご提供することが重要と考え、下記の質問を投げかけ、その回答をホームページで公開することとしました。

8 日、12 日に、連絡先のわかる候補の方 33 名に下記質問をメール等にて送らせていただき、14 日を締め切りと設定させていただいておりましたので、現時点で集まりました 20 名の方からの回答を受付順で公開させていただきます。

【質問】 現在二番町には、約 10 年前に住民、地権者（事業者等も含む）、行政の合意により町づくりの基本方針を定め「地区計画」（詳細下記リンク参照）が定められています。さらに、「地区計画」は議会により「地区計画条例」が定められ拘束力のあるものになっています。その中には、総合設計を利用した場合でも高さの制限を最大 60 m までしか緩和できない制限も含まれています。現在この地区に超高層ビルを建築する動きがあります。超高層ビル建築を可能とする地区計画の改定が必要だと思いませんか？

思う 思わない

住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき

その他（ ）

【回答まとめ】

1) 回答率：61% 33名中20名から回答を頂きました。

注) 自民党からは会派の意見を取りまとめる時間が無いため回答できませんとのこと(詳細下記)で残念ながら全候補者からのご回答をいただくことができませんでした。

2) 回答結果

「思う」0名 「思わない」9名

「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」6名、その他8名

注) 地区計画の改定が必要だと「思う」と回答された候補者は0名でした。

【各候補からの回答(合計20名、受付順、敬称略)】

1) 地区計画の改定が必要だと「思う」：0名

2) 地区計画の改定が必要だと「思わない」：9名

磯部らん(無所属)「思わない」

以前、赤坂サカスやミッドタウンの近くを利用していました。再開発によって徹底されたバリアフリーなど恩恵もありますが、ビル風や3.11のときの超高層ビルの従業員の方々の避難の状況を見てきましたので、街並みに調和のとれた赤ちゃん連れからお年寄りにやさしい建築計画がよろしいかと思います。

山田ちひろ(日本維新の会)「思わない」

「改定をしなくても60メートル以上が建てられるので改定が必要と思わない」ということではなく、「60メートル以上建てるなら改定しなければ建てられない、よって高さ制限を改定する必要はない。60メートル以上を建てることに反対」という意味です。

岩田かずひと(立憲民主党)「思わない」

そもそも、協議会が住民の代表ではないのに、その協議会の意見を受けて物事を進めることが間違い。多くの住民が知らないうちに、行政の思うがままにやられたらたまらない。番町地区だけで1600名を超える多くの住民が反対していることを行政は重く受け止めるべき。それに、住民が合意してやっと作り上げた地区計画を、なぜ行政の思う通りに変えなければならないのか?何のための誰のための地区計画なのか分からない。

我々番町の住民は、どんな形の活性化も求めてはいない。静かに暮らしたい。ただそれだけである。四ツ谷駅前に地上31階、高さ145メートルの超高層ビルが建ち、今度は二番町?

冗談じゃない。ここは霞が関や大手町ではない。閑静な住宅街を求める人が集まった【番町】である。それを、麴町駅のバリアフリーを餌に超高層ビルを認めさせるようなやり方には非常に憤りを感じる。

牛尾こうじろう（共産党） 「思わない」と「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見を聞いた上で決める」

理由についてですが、ひとつにはこの間、議論されてきている麴町駅のバリアフリー化や広場の設置、歩道を拡幅すること等の住民のみなさんの要望には現在の地区計画で対応できるものとなっているからいまのところ改定の必要はないと考えます。

いま一つですが、しかし、今後まちづくりの在り方を議論せざるを得ない時がうまれてくる場合、まちづくりをどうするのか、そのルールをどうしていくのかは住民のみなさんに必要な情報が提供され、それをもとに十分な議論と検討をおこなえる時間と場所が保証されることが求められると思います。以上の点から2項目を選択させていただきました。

木村正明（共産党） 「思わない」

現行の地区計画は、麴町駅のバリアフリー化や広場設置、歩道拡幅といった住民要望に対応できる内容になっています。よって私自身は地区計画の改定が必要とは思っておりません。すでに千代田区における容積率の活用は、指定容積率を大きく超えています。それがビル風や日照など住環境を悪化させ、ヒートアイランド現象などを深刻化させる要因にもなっています。容積率の増大をもたらす高さ制限の緩和は、そうした問題に拍車をかけ大局的に良好な住環境を求める区民の願いに背きかねません。

さて都市計画決定された地区計画のうち、建築物の制限にあたる部分は条例が必要です。議会はここで関与します。所有権の制限ですから議会の責任は重いものがあります。改定にあたっては素案の前の段階から、住民・関係者に対して十分な情報提供と議論・検討の場が保証され、住民・関係者間で合意形成が図られることが大切だと考えます。議会にはその過程にもしっかり目を向けることが要請されていると思います。

小枝すみ子（千代田の声） 「思わない」

現在の番町エリアの地区計画は、平成19年の六番町奇数番地の22～30メートルの高さ制限を始まりとして、一番町のクラブ関東における高層マンション計画に対して住民が署名を集め、町を守るために一定の高さ制限をかけながら、町並みを誘導しようとした結果として、決定されたものです。地権者の契約のようなものです。銀座のような商業地域でも、56メートルの制限をかけて、エリアの価値を維持していることを考えれば、番町の価値を上げていくためには、60メートルは高すぎ、45メートルくらいにしていけることを検討すべきだと思います。そして容積緩和だけでなく、マンション建て替え支援やリノベーションで価値を維持する策を徹底検証すべきです。質問が「超高層を可能とするために」と前置きがある

ので「必要ない」と考えます。代官山や神楽坂、銀座、表参道のように超高層型でない道を選ぶことが、資産価値を維持し、子どもの安心安全、健やかな成長にもつながると確信します。平成30年6月22日の本会議質問をご覧ください

きたしろ照二郎（国民民主党） 「思わない」

住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々決めた「地区計画条例」が、わずか10年で変更される都市計画はあり得ないと思います。

はまもりかおり（土日夜間）「思わない」

住民の皆さんが決めた地区計画を改定してはならないと考えます。

地区計画は、そのまちの文化や歴史をつくるもので、一度壊したら、二度と元に戻すことはできません。行政や企業は、住民や教育関係者のみなさんの意向をよく聞き、きちんと話し合っ合意するべきと考えております。

飯島和子（共産党）「思わない」

基本的に、私は千代田区が進めている高層化に反対です。理由は景観と環境（風害、二酸化炭素排出量の増加）の破壊、一極集中の加速化は災害時対応を困難にすることなどです。

しかし、まちづくりは住民の合意で行われるべきであり、地権者の方々の納得が得られないまま、上記の意見で強引に進めるべきではないと思います。従って、「（地権者と近隣住民の）意見をよく聞いた上で（時間はかかりますが）決めることが必要と考えます。

*意見 現行の当該地域の地区計画は、麴町駅のバリアフリー化や広場設置、道路の拡幅など住民の要望に添った内容であると思います。従って、あえて変更する必要性はないと思います。まちづくりのルールは、近隣・住民に情報が十分に提供されることが大前提です。その上で議論を行う場と時間が保証される必要があります。多くの場合、住民の耳に届いた時点では殆ど決定されており、意見が反映されなかったことがおおいのではないのでしょうか。これを変えるためにも、行政の果たす役割は大きいと考えます。

**3)「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」:
6名**

秋谷こうき（千代田至誠会）「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」

大串ひろやす（公明党）「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」と「その他」

日テレの計画を契機に、まちづくりに関し住民の関心が高まっています。これを機に改めて、

①まちづくりとは何か、②漢字の都市計画からひらがなのまちづくりへ、③まちづくりに関して自治体としての総合性と主体性はいかにあるべきか、④地区計画制度と区民の自覚と責任は、など皆で考えていきたいと思います。地区計画の変更には、以上のようなことを踏まえた上でなくてはできないからです。「まちづくり」が真に住民のものになるようこれからも努力したいと思います。なお、まちづくりに関しての、上記①～④も含めて私の考えは、平成 28 年第三回定例会本会議質問にて述べました。

<http://www5d.biglobe.ne.jp/~ogushi/opinion/28.3.htm>

米田かずや（公明党）「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」

青木りゅうま（無所属）「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」

とても大掛かりなプロジェクトです。TBS のようなテレビ局と街が融合して一体感を出せるのであれば、街の活性化にも繋がり良いと効果があると思います。

また、麴町地区という特性上、日照権や景観に伴う反面も当然あると思います。わたしは、当たり前な意見で恐縮ですが、自分の住む街ですので、さまざまな意見を聞いた上で、決めるべきだと思います。

岩崎孝太郎（土日夜間）「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」と「その他」

私の住む飯田橋の再開発は、テナントにパチンコが入ったこと、タワーマンションではセキュリティを理由として地域や行政との断絶があること等から、ハード面での充実こそ見られるものの、まちづくりとしてのあり方は厳しく検証されるべきと考えています。そのため、同じ轍を踏まないためにも、区内の他地域の検証をしながら、上限の高さを低く設定する再開発や、再開発地域の居住者、事業者には地域コミュニティや行政との関わりを持たせる工夫（公開空地の様々な形での開放、テナントの業種制限、町内会や町内イベントの事業者、居住者共に全戸配布許容など）を行うことでの、これまでにない新しいまちづくりは検討に値するものと考えています。

牛尾こうじろう（共産党）「思わない」と「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見を聞いた上で決める」

注）重複回答（詳細は上記参照）

4) その他：8名

たかざわ秀行（新しい千代田自民党）「その他」

地区計画の変更は、地域や関係者の話し合いによってなされるものだと思います。

林則之（新しい千代田自民党）「その他」

地権者が財産権の中で、お考えになり判断するのが地区計画です。行政や議会が一方的に決めることは制度設計の上でもあり得ないことです。当該地域の地権者から発意があり、丁寧な話し合いの場の提供を行政がサポートし条例について区長が議会に提案すべきです。

小林たかや（自民党）「その他」

14日までの回答は、難しいと思います。

会派としてアンケートや意見書陳情などを判断するときは、自民党議員団の総会を開催して結論が出るまで討議し決めています。今回は総会を開催するいとまがありません。その為、ご回答をすぐに返せません。自民党議員団が決める事は、区議会の判断と同じになります。責任ある回答を出すためには、総会開催が必至です。

小林やすお（自民党）「その他」

アンケート回答は会派の考えを纏める必要があり、幹事長に確認して下さい。

長谷川みえこ（無所属）「その他」

高さ制限緩和の必要性については、近隣生活者の意見を重視することが大切だと思う。

小野なりこ（都民ファーストの会）「その他」

「その他」超高層ビル建築を狙いとした地区計画の改定は必要ないと考える。ただし、以下の考えにより地区計画を検討し変えることには賛成 その他 ・住民、事業者、行政が関わりフラットに語りながらのまちづくり ・情報格差を限りなく減らしたプロセスの開示 ・パブコメの形骸化を見直し新たなプロセスと意見収集。 懸念している事 ・オフィス賃貸の価値は維持できるのか？ ・働き方改革でのオフィス縮小や、人口減により右肩上がりは見込めないと考えています。日本は海外の投資家が不動産を買ってしまうため減収が続けばグローバル企業への売却の可能性も考えられる。高さや容積率だけではない、空気感や情景など、願わくば都心のオアシス的な場所として、出店のセレクト、調和のある町並みとして時を重ねるほどに価値あるエリアになって欲しいと願います。

岩崎孝太郎（土日夜間）「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」と「その他」 注）重複回答（詳細は上記参照）

大串ひろやす（公明党）「住民、教育機関、事業者等この地域に関わる方々の意見をよく聞いた上で決めるべき」と「その他」

注）重複回答（詳細は上記参照）

【未回答者合計 13 名】

桜井ただし（自民党）、河合吉郎（新しい千代田自民党）、しまざき秀彦（自民党）、
はやお恭一（新しい千代田自民党）、内田直之（自民党）、永田そういち（自民党）、
池田ともり（自民党）、大坂たかひろ（自民党）、山田たけお（自民党）、
うがい友義（自民党）、角谷幹夫（自民党）、西岡めぐみ（自民党）、
岩佐りょう子（千代田を紡ぐ会・立憲）

【連絡先不明（4 月 12 日時点）につき質問できず 4 名】

かんのとしやす（自民党）、高橋司、古田真、牧原慶一郎（NHKから国民を守る会）

以上

< この公開質問へのお問い合わせ先：infobancho@machi-kaeru.com >

< 番町の町並みを守る会ホームページ <https://www.bancho-machinami.com/> >